

はじめに

奈良女子大学やまと共創郷育センター長 藤原 素子

平成 27 年度に、文科省の「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）」において採択されました本取組『共創郷育：「やまと」再構築プロジェクト』は 2 年目の活動を終えました。奈良女子大学、奈良工業高等専門学校、そして今年度より参画した奈良県立大学の三校による協働の取組は、昨年度行った事業実施のための環境整備と基盤づくりの上に、それぞれの大学、学校の特色と強みを活かした事業として展開しました。

本事業の目的は、大学等の高等教育機関と地方公共団体、企業による産学官連携によって、地方創生に寄与する人材を育成することです。この目的を達成するために、本事業では「教育支援活動」と「就職支援活動」の二本の柱を立てています。「教育支援活動」では、それぞれの大学、学校において地域志向型教育を拡充し、実施しました。地方公共団体や企業からも講師を派遣いただき、授業を通して奈良県の魅力を伝え、奈良や地域に対する志向性を高めました。また、これまでにすでに連携活動を行ってきた県南部の町村との協働事業を活性化するために、昨年度の野迫川村に続いて、今年度は下市町にサテライトとしてのアクティビティセンターを開所しました。授業や地域のイベントに際して、アクティビティセンターで学生、生徒と地元住民が交流することにより、奈良県が抱えている問題を共有し、問題解決に向けての提案を行ってきました。一方、「就職支援活動」では、県内の企業についての情報を、セミナーやワークショップなどのさまざまなイベントを通して提供しました。

学生、生徒の意識は、まだまだ奈良県や地域に向きにくいのが現状ですが、今年度の取組を活かしながら、三校の連携をさらに密にして進めることはもとより、地方公共団体、企業等の皆様との連携パイプを太くし、関わっていただいている方々の心に響く事業として成長していきたいと考えております。

この報告書をご覧いただいた皆さまから、忌憚のないご意見をいただければ幸甚です。

平成 29 年 3 月

はじめに

1. COC+参画機関の取り組み及び実績報告	1
(1) 事業全体の取組	2
(2) 奈良女子大学編	3
① 教育（地方創生を担う人材育成）について	4
② 就職（企業との関わり）について	47
③ 成果の社会的還元（地域貢献）について	51
④ 今後の取り組みについて	58
(3) 奈良工業高等専門学校編	59
① 教育（地方創生を担う人材育成）について	60
② 就職（企業との関わり）について	73
③ 成果の社会的還元（地域貢献）について	80
④ 今後の取り組みについて	98
(4) 奈良県立大学編	101
① 地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+） 「共創郷育：「やまと」再構築プロジェクト」において 奈良県立大学の果たす役割	102
② 教育（地方創生を担う人材育成）について	104
③ 就職（企業との関わり）について	131
④ 今後の取り組みについて	135
2. COC+協働機関（企業・自治体）から見た本事業の取り組みに対する評価	139
(1) 奈良女子大学編	140
(2) 奈良工業高等専門学校	141
資料集	149
奈良女子大学編	150
奈良工業高等専門学校編	153